

新湊総合体育館直流電源装置の改修工事について

新湊総合体育館(昭和61年度建築)の設備に係る定期点検において、経年劣化により当該機器に不具合が生じる可能性が高いと指摘を受けたことから早急に改修工事を行い、施設利用者が安全・安心に利用できる環境を整備するもの。

1 直流電源装置の役割

蓄電池とその蓄電池を充電するための整流器で構成されており、本施設においては常時、中央監視盤の電源となっているほか、停電の際には非常照明点灯のための非常用電源設備となっている。

2 想定される不具合

- (1) 中央監視盤及び非常照明の不点灯
- (2) 消火栓ポンプ及び排煙ファンの不作動

3 改修内容

直流電源装置の改修工事を行う。なお、更新に当たっては、メンテナンス費用を抑えるため、制御弁式の蓄電池を採用するなど、ランニングコストを考慮した改修を行う。

4 予算額

8,800千円

財源：緊急防災・減災事業債(充当率100%、交付税算入率70%)

5 工期

3か月程度